

吉川市

文化財・市史編さんだより

第1号

2017年10月1日

『吉川市史 通史編2』を刊行しました！

平成8年の市制施行から開始した市史編さん事業。この度、市民の皆様のご協力のおかげで吉川市史(全7巻)の最終回配本として、『吉川市史 通史編2』【B5版、本文435ページ、3000円】を刊行できました。

市立図書館、中央公民館図書室、視聴覚ライブラリー図書室、旭地区センター図書室でも閲覧できます。

【目次】

第5編 河岸町場の発展と農村社会(近代)

第1章 明治維新と新しい村づくり

第2章 旭・吉川・三輪野江村の成立と発展

第3章 中川水系の成立と町村民の生活

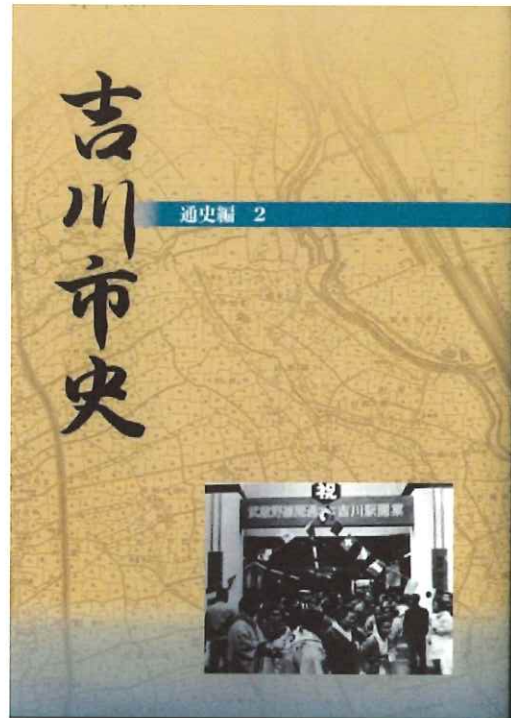
第4章 戦時体制の強化と吉川

第6編 都市化への変貌(現代)

第1章 戦後改革と農村社会の変化

第2章 新吉川町の誕生

第3章 吉川駅の開設と都市化の進展



【刊行物の購入方法】

窓口でのご購入

教育委員会生涯学習課の窓口で直接購入できます。

販売日：月～金曜日(祝・年末年始除く)

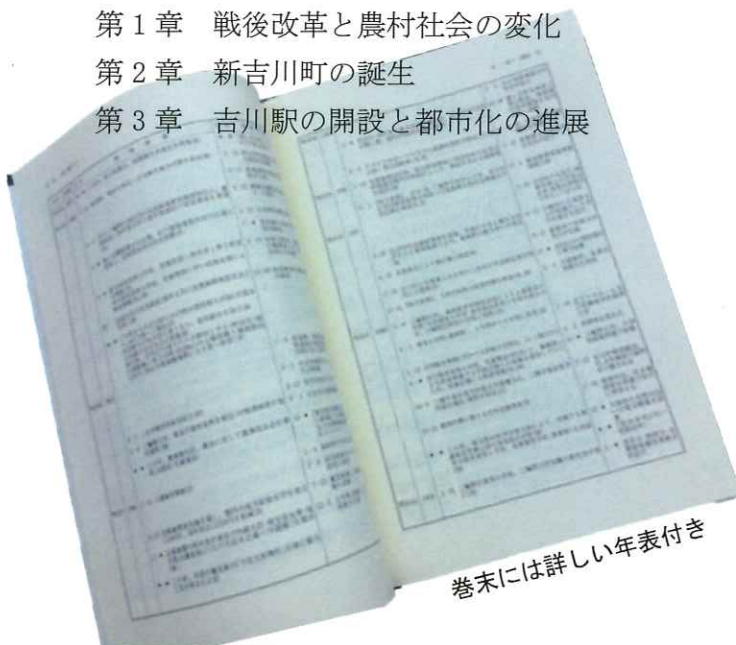
時間：午前8時30分～午後5時

場所：吉川市吉川 1-21-13

電話：048-984-3563

郵送でのご購入

ご希望の刊行物の名称、冊数、氏名、住所を明記の上、刊行物の代金と送料(1冊の場合560円)を現金書



巻末には詳しい年表付き

吉川市史一覧(全7巻、各3,000円)

資料編 原始・古代・中世、資料編 近世、資料編近代、資料編 現代、民俗編

新たに市指定文化財となりました。

平成 29 年 3 月 31 日に蓮華山^{しょうしょうじ}定勝寺(吉川市三輪野江 1553 番地)内の平本定勝墓石(ひらもとさだかつぼせき)を市指定有形文化財に指定しました。吉川市で 40 件目の指定文化財になります。

江戸時代初期に三輪野江村の新田開発を主導し、定勝寺を創建し、村の発展に尽力した平本定勝の墓です。延宝 2 年(1674)に建てられたと推定され、高さ 168 cm、幅 64.5 cm、奥行 62 cm の五輪塔と呼ばれる墓石です。墓石の地輪には、墓誌が刻まれていて、三輪野江村開発の経緯、定勝寺創建の経緯などがわかる大変貴重な文化財です。



「吉川むかしばなしバスツアー」を開催しました！

平成 29 年 7 月 31 日(月)に、郷土吉川を知り、好きになってもらうことを目的に、絵本「吉川むかしばなし」の舞台をなまりんバスで巡るツアーを開催しました。子供 6 人、大人 7 人の計 13 人の方に参加していただきました。「きつねばなし」の関の五本松、吉川駅南口の金のなまずモニュメント、「子育てイチョウ」の密蔵院^{みつごんいん}の大イチョウ、「おむくさま」の清浄寺^{しょうじょうじ}の親鸞聖人像、「力石」の中井稲荷神社の力石を見学しました。

お子さんからは、「とても楽しかった、また行きたい」大人の方からは「自分の住む市に愛着をもつきっかけになった」等の感想をいただきました。



市史編さん室からのお願い

古い文書や写真をお持ちではありませんか？

市史編さん室では、吉川市に関する古い文書や写真、道具等を所有する方のご協力をいただき、調査を行っています。たとえどんなに汚れていても、ホコリをかぶっていても、カビが生えていても、まずはご一報ください！

問合せ：生涯学習課市史編さん係 ☎984-3563

文化財・市史編さんだより

第 1 号

平成 29 年 10 月 1 日

発行

吉川市教育委員会

生涯学習課市史編さん係

〒342-0055

吉川市吉川 1-21-13

電話 048-984-3563(直通)